



TITLE:

編集後記(泌尿器科紀要 第28巻第1号)・購読要項・投稿規定

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記(泌尿器科紀要 第28巻第1号)・購読要項・投稿規定. 泌尿器科紀要 1982, 28(1): 112-112

ISSUE DATE:

1982-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/123007>

RIGHT:

編 集 後 記

高名な仏文学者の BPH の手術をしたときのことである。雑談の折、「フランスの文学者や芸術家で排尿困難に苦しみ、それが作品に影響を及ぼしている例がありませんか」。との小生の問いに「うーん、いやありますよ。たしかルソーは尿が出にくくて苦しんだということを *Les Confessions* に書いておりますよ」。といっておられた。退院後すぐコピーを送って下さった。さすが大先生、おっしゃったことは確かで、ルソーは尿閉で大変苦しんでいるようである。フランス語はほとんど読めないが、*retention d'urine*, *ishurie*, *sonder*, *bougies* などの単語が随所に出てくる章がある。

ルソーに限らず、前立腺疾患さえなければ健全な老後をおくり、人生の締括りを立派にすることができたであろうと思われる歴史上の人物は枚挙に遑が無い。老令化社会の到来を前に、われわれは泌尿器科学の深奥をきわめるべくさらに精進しなければならない。

年頭所感の一つである。

(O. Y.)

購 読 要 項 (1981年1月改定)

1. 発行は毎月、年12回とし、年間購読者を会員とする。
2. 会員は年間予約購読料5,000円(送料とも)を前納する。払込みは振替に限る。口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部宛。
3. 入会は氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先を記入のうえ編集部あて、はがきにて申し込む。

投 稿 規 定 (1981年1月改定)

1. 投稿: 連名者を含めて会員に限る。
2. 原稿: 泌尿器科学領域の全般にわたり、総説、原著、症例報告、その他で和文または英文とする。
 - (i) 長さは制限しないが簡潔にする
 - (ii) 和文原稿はB5版400字詰原稿用紙横書き、楷書、当用漢字、現代かなづかい、平がなし、清書する。文中欧語の固有名詞は大文字で、普通名詞は小文字で始め、タイプし、年号は西暦とする。
 - (iii) 原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名の順に和文、英文で併記する。下段に筆頭著者名(山田: または山田・ほか:)と、2語(例: 前立腺がん・PSAT)からなる running title および5語(英文)以内の key words を付す。
 - (iv) 英文抄録: ダブルスペースでタイプし、その和訳をつける。
 - (v) 英文原稿はダブルスペースでタイプし、原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名、key words (和文に準ず)、running title (和文に準ず)の順にタイプし、別に標題、著者名、所属機関名、抄録の順に記した和文抄録を付す。
 - (vi) 数字はすべて算用数字を使用し、単位はm, cm, mm, l, ml, kg, g, mg, μ g, %, °C, pH などとする。

編集委員: 石神 襄次

前川 正信

宮崎 重

新谷 浩

園田 孝夫

友吉 唯夫

桐山 茜夫(副主幹)

吉田 修(主 幹)

- (5) 図、表、写真などはすべて別紙とし、写真はトリミングする。説明は和文、英文を問わず Table 1., Fig. 2. などとし、なるべく英文とする。原稿右欄外に挿入さるべき位置を明示する。とくに図・表は必ずタイプまたは楷書で清書し、誤りのないことを確認する。様式については本誌の図・表を参照する。

- (6) 引用文献は必要最小限にとどめ、引用個所を本文中に入れる。和文は楷書で、欧文はタイプする(例: 山田^{1,3,7)}, 田中ら^{1,3-10)}によると)。

雑誌の場合—著者名(全員): 題名。雑誌名、巻: 最初頁~最終頁、発行年。

単行本の場合—著者名(全員): 題名 書名、編集者名、版数、巻数、引用頁、発行所、出版地、発行年。

- (7) 原稿は書留で〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京大病院泌尿器科紀要編集部宛送付する。

- (8) 校正は初校を著者による責任校正とし、再校以降は編集部が行なう。著者複数の場合校正責任者を投稿時指定する。

- (9) 編集部は原稿の訂正、書き直しまたは返却を指定する権限を保持する。

3. 掲 載

- (1) 論文の掲載は採用順とする。迅速掲載には迅速掲載料を要する。

- (2) 紙代、印刷費および最初1頁の組版費は編集部で負担する。残額を実費負担とし、請求は論文掲載誌発行後に行なう。

- (3) 薬剤の効果、測定試薬の成績、治療機具の使用などにかんする研究論文については、掲載料を別途に申し受ける。

4. 別 刷

実費負担とし、著者校正時に部数を指定する。

泌尿器科紀要 第28巻 第1号

1982年1月25日 印刷

1982年1月31日 発行

創刊 稲田 務 顧問 加藤 篤二

発行 吉田 修

発行所 泌尿器科紀要編集部

〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話(075)751-3327(直通)

印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入